

2024年度九州エリア会員集会 開催レポート

1. 概要

日 時 : 2025年 3月13日(木) 14時~18時

場 所 : TKP エルガーラホール 中ホール1・中ホール2
(福岡県福岡市中央区天神 1-4-2)

参加者数: 74名(うち会員・非会員 65名、来賓 3名、主催者側 6名)

プログラム: 14:00 開会

14:10 セミナー「工務店の人材確保のために今取り組まなくてはならないこと」

15:40 Q&A セッション

16:00 在住協エリア会議

16:45 理事長ご挨拶

17:00 会員交流会 (会費制)

18:00 閉会

2. セミナー

社会保険労務士法人アスミル代表 特定社会保険労務士の櫻井好美先生をお招きし、「工務店の人材確保のために今取り組まなくてはならないこと」というテーマでご講演いただいた。

人材確保のためには、いくら採用しても定着しなければだめだということ、そして、定着率を上げるために必要なことは何かを労務管理の観点から具体的にご説明頂き、また、1社1社が魅力的な会社になることで、最終的に魅力的な建設業になっていくというお話を頂いた。Q&Aセッションでは、具体的な質問があり、会員企業の経営者にとって興味深く、有益な講義内容であったことが伺えた。



3. 在住協エリア会議

在住協会員、及び、非会員に対して、在住協について知って頂くため、事務局より協会概要・事業内容について説明を行った。特に今期始めた職長・安全衛生責任者教育の必要性和会員メリットについてと、若年者入職企画として充実してきている小学校体験授業の事例紹介を行った。また、九州の支部長より検討依頼を受けていた新たな会員サービスについて、概要が完成し会員向けに受付が始まることを案内した。



4. 理事長ご挨拶

初めての九州エリア会員集会開催にあたり、改めて協会の趣意について、建設技能職の歴史や、慢性的な課題である人材不足に対する外国人材の活用などについて触れ、多面的な側面からお話しいただいた。

一人一人の力をあわせ、在住協会員が一丸となって業界を盛り上げて行こうと参加者である在住協会員と非会員に向けてお声がけを頂き、大きな拍手が沸いた。

5. 会員交流会

会員集会の最後は、会費制の会員交流会を行い、74名が参加した。日頃あまり交流がない九州地区の同業他社同士や、九州地区以外から参加の支部長、在住協役員との交流の輪が広がった。

参加者からは、「コロナ前にはよくご一緒していた方々とも久しぶりにお会いできて、楽しいひと時を過ごせました」と感想をいただいた。



6. ゴルフコンペ

翌14日には、久山カントリー倶楽部にて、初めてとなる「在住協ゴルフコンペ」を開催。在住協役員2名を含む13名が参加した。

難コースに皆さん苦戦されたが、天候にも恵まれ和気あいあいと楽しく親睦を深める機会となった。



以上